

パスファインダーとは
あるテーマについて、調べる方法や関係のある情報を紹介したガイドです。
那須塩原市図書館みるるにある本や、役に立つ情報をのせています。

テーマ



なつ てんき 夏の天気

【図書館での調べ方】

1. 全般的なことがらを調べよう
2. くわしく書いてある本を探そう
3. インターネットで調べよう

検索機(OPAC)や
図書館のHPの「蔵書検索」から
本が探せるよ！
図書館の人に聞いてみよう！



step0. 調べるためのキーワード

キーワードは、テーマについて調べる大切な“てがかり”です。

まず、テーマに関係するキーワードを紹介します。調べているとちゅうで気になった言葉も、
さらに調べるときのキーワードになるので、メモをしておくといいです。

夏の天気 に関するキーワード

天気 気象 異常気象 台風 集中豪雨 ゲリラ豪雨

天気図 天気予報 アメダス 雷 気候 猛暑 真夏日

～自分でみつけたキーワード～



図書館の本は、2階で
コピーができます。(有料)
借りられない本は、メモをするか
コピーをとろう。

step1. 全般的なことから調べよう

キーワードの中で気になる言葉を、『百科事典』・『辞書』・『図鑑』で調べてみましょう。

書名	出版者・出版年	本の場所	背ラベル
『天気と気象』（ポプラディア情報館）	ポプラ社・2006	1階まなび	451
→ 天気の要素(ようそ)や、天気が変わるしくみについて。			
『地球』（小学館の図鑑NEO）	小学館・2007	1階まなび 参考	450
→ 身近な天気から、人々の生活に関わる環境問題まで。		※この本は借りられません。	
『総合百科事典ポプラディア 第3版』 1巻～18巻	ポプラ社・2021	1階まなび 参考	031
→ 調べたいことばが、あいうえお順にのっています。キーワードをひこう。※この本は借りられません。			
メモ			

step2. くわしく書いてある本を探そう

図書館にある本は、【分類記号】で並べられています。紹介している本と同じ番号を探すと、
テーマについて関係のある本が見つかります。本の情報は、古くなっていることもあるので、
必ず2冊以上の本を見てみましょう。（分類記号は、背ラベルの番号です。）

① 天気のしくみについて調べる

書名	著者	出版者・出版年	本の場所	背ラベル
科学のアルバム『雲と天気』	塚本治弘	あかね書房 1970	1階まなび	451
『天気と気象の事典』	武田康男	永岡書店 2022	1階まなび	451
『雲の不思議がわかる本 ～種類や形で天気がわかる！～』	森田正光	誠文堂新光社 2009	1階まなび	451
『異常気象図鑑』	平井信行	金の星社 2021	1階まなび	451

② 雨・雷・台風について調べる



書名	著者	出版者・出版年	本の場所	背ラベル
『雷のひみつ』	こめ助 // まんが 入澤宣幸 // 構成	学研プラス 2019	1階まなび	451
『雷の科学』	妹尾 堅一郎	日刊工業新聞社 2008	2階K	451.7 (おとなの本)
『台風の大研究』	筆保 弘徳	PHP 研究所 2020	1階まなび	451
『これは異常気象なのか？2 台風・竜巻・豪雨』	保坂直紀	岩崎書店・2016	1階まなび	451

③ 天気図や天気予報について調べる

書名	著者	出版者・出版年	本の場所	背ラベル
『天気の不思議がわかる！』	日本気象協会	実業之日本社 2010	1階まなび	451
『気象と天気図がわかる本 ～しくみ・読み方・書き方～』	天気検定協会	メイツ出版 2018	2階K	451 (おとなの本)
『TEN-DOKU(てんどく) クイズで読み解く天気図』	増田 雅昭	ベレ出版 2018	2階K	451.2 (おとなの本)

④ ^{さいがい}災害と^{ぼうさい}防災について調べる

書名	著者	出版者・出版年	本の場所	背ラベル
『わかる!取り組む!災害と防災 4巻 豪雨・台風』	帝国書院編集部	帝国書院 2017	1階まなび	369
『防災にも役立つ!川のしくみ』	川上 真哉 日置 光久	誠文堂新光社 2021	1階まなび	517
『水害の大研究』	河田 恵昭	PHP 研究所 2020	1階まなび	369

本を見つけたらどうする？

- ★まずは、目次・索引^{さくいん}を見よう！
どのページに、どんなことが書いてあるかがわかるよ。
 - ★調べたことを、ノートに書こう！
本に書いてあることをまとめに使うときには、参考文献(調べたときに使った本)のリストが必要です。
- ①『本の名前』 ②『書いた人の名前』 ③『出版者と出版年』 ④『調べたページ』を、
ぜったいにメモしておこう！

やってみよう

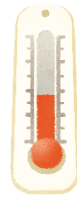
まいにち てんき きろく 毎日の天気を記録してみよう

天気は毎分、毎時間、毎日、すこしずつ変化しています。本で調べていたことと、じっさいの天気をくらべてみましょう！

やってみよう 家から見える雲を写真にとろう

やってみよう 1日の気温と湿度を記録しよう

やってみよう 晴れの日が何日続くか、天気図を見て予想しよう



参考：『気象予報士が楽しく教える！雲と天気のおよばり自由研究』金子大輔著 保育社・2020

場所：1階まなび 背ラベル：451

step3. インターネットで調べよう

インターネットでは、最新の情報を調べることができます。ただし、インターネットの情報は正しいとは限らないので、注意が必要です。ここでは、公共の団体が作った資料や、専門の施設が運営しているホームページを紹介합니다。

- ・「気象庁HP」 過去の天気図や、各地の気温などのデータを検索することができます。

<https://www.jma.go.jp/jma/> (2023.6.10 現在)

- ・「宇都宮地方気象台」 <https://www.jma-net.go.jp/utsunomiya/> (2023.6.10 現在)

栃木県の天気や、気象の特徴を詳しく調べることができます。

- ・国立情報学研究所 『デジタル台風』

[トップページ](#) > [リンク](#) > [コンテンツサービス](#) > [デジタル台風](#)

<https://www.nii.ac.jp/link/> (2023. 6. 11 現在)

- ・「日本気象協会」 日本や世界の天気のほか、花粉や熱中症などの季節情報も公開しています。

<https://tenki.jp/> (2023. 6. 11 現在)